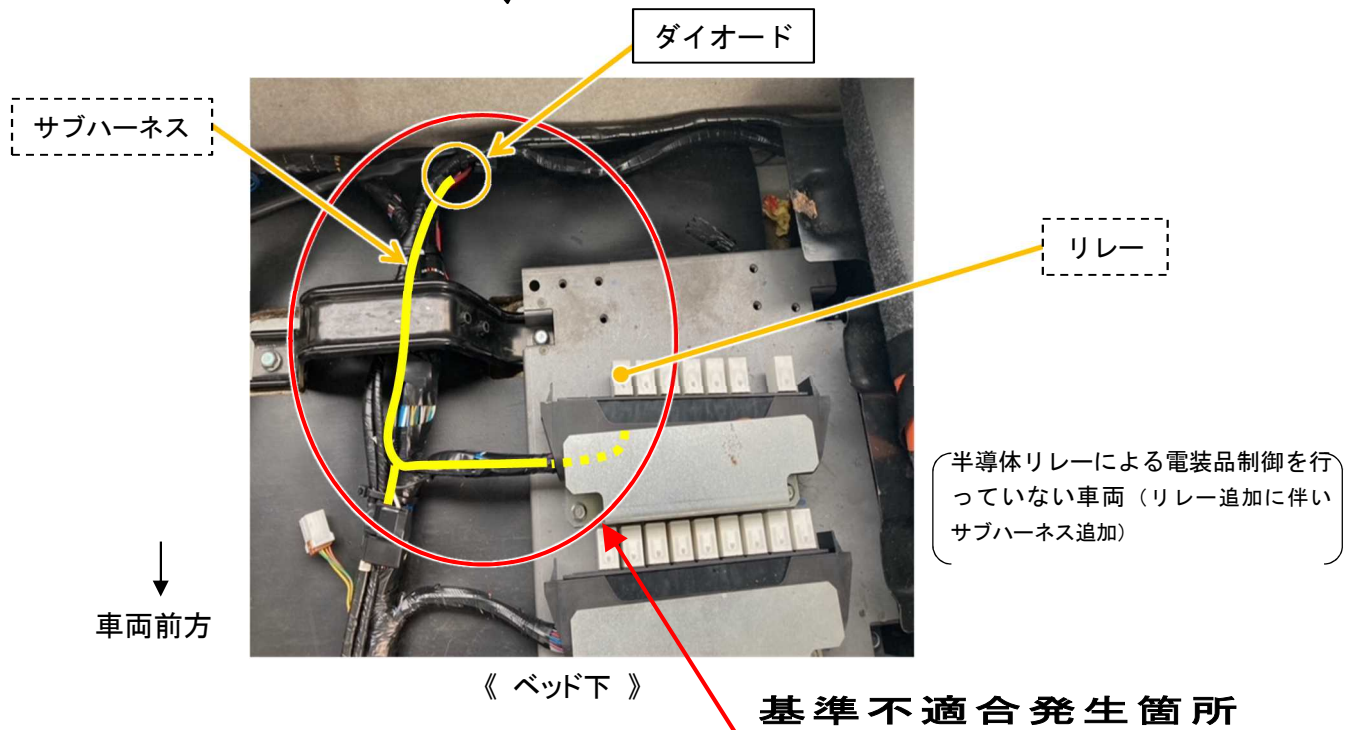
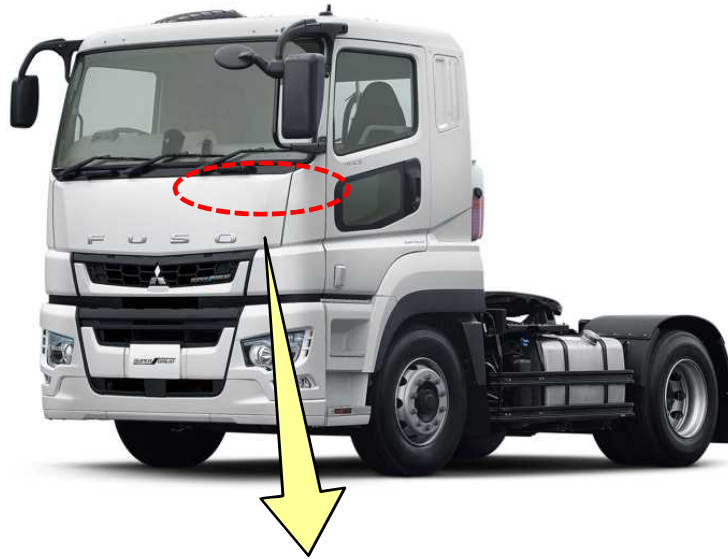


改善箇所説明図



大型トラックにおいて、トレーラ側ブレーキランプの回路が不適切なため、ブレーキランプ点灯時に当該回路のダイオードが焼損する場合がある。そのため、トレーラ側ブレーキランプが不灯になってブレーキランプ異常の警告が表示され、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、トレーラ側ブレーキランプ回路からダイオードを削除する。また、半導体リレーによる電装品制御を行っていない車両は、当該回路にリレーとサブハーネスを追加する。

注 : は削除する部品を、 は半導体リレーによる電装品制御を行っていない車両に追加する部品を示す。

識別 : 作業の実施状況は一見して判別可能であるため、識別は行わない。